

Business  
Report

# へんしもの

第50期 第2四半期 / [2020年4月1日～2020年9月30日]



超強力吸引作業車  
(ST-16BWFP)

兼松エンジニアリング株式会社

証券コード：6402



代表取締役社長

山本 琴一



代表取締役専務

柳井 仁司

## CONTENTS

- 1 ごあいさつ  
●
- 2～3 財務ハイライト  
●
- 4 財務諸表  
●
- 5～6 事業概要  
●
- 7～8 製品トピックス  
●
- 9 トピックス  
●
- 10 会社情報

### 表題 へんしも(土佐弁)の解説

「へんしも」とは土佐弁で「早く」「急いで」の意。  
スピーディーな情報開示の想いです。

## 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
また、平素より、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第50期第2四半期決算のご報告として「BUSINESS REPORTへんしも」を  
お届けいたします。

### 中期経営計画・第50期全社活動方針

当期は、中期経営計画(3ヵ年)「**挑戦**」の中間年度であり、重点実施事項  
としまして

#### 1. [ユーザー志向]

兼松ファンを1社ずつ増やす。

#### 2. [効率化]

新工場稼動と次期基幹システム導入による業務プロセスを構築する。

#### 3. [トラブル撲滅]

業務と製品の品質向上と省力化を両立させる業務プロセスを構築  
する。

#### 4. [人材育成]

個々のモチベーション向上と組織の活性化を図り、人材の成長と働き  
甲斐のある職場創りを促進する。

#### 5. [新市場開拓]

影響力のある顧客が抱えている課題を、当社の技術力で解決する  
ことにより、顧客が利益を得る好循環を造る。

に取り組んでおります。

株主の皆様におかれましては、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し  
上げます。

2020年11月

## 営業の概況等

当第2四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあります。緊急事態宣言の解除に伴う反動で、輸出・消費に持ち直しはみられましたが、感染は収束しておらず、先行きは不透明な状況にあります。

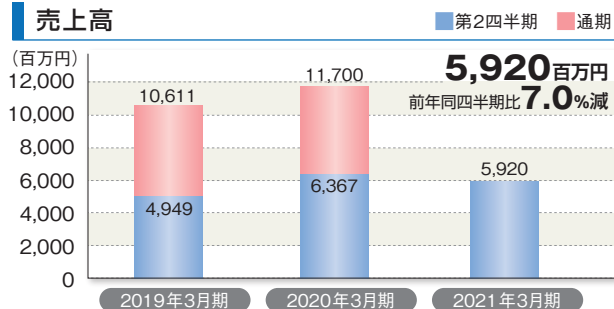
かかる状況下、当第2四半期累計期間は、一部シャーシモデルチェンジに伴う駆け込み需要があった前年同四半期に比べ減収・減益となりましたが、新型コロナウイルス感染拡大による業績への特段の影響はみられず、全国的なインフラ整備事業の設備投資の維持及び災害対策向けや短納期対応である先行製作車といった主力製品の需要を背景に、高水準な生産販売活動を行いました。

その結果、2020年8月7日に開示いたしました業績予想を上回る結果となりました。

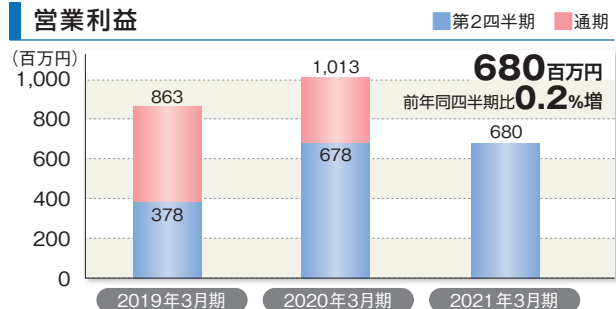
業績(数値)につきましては、前第2四半期累計期間に比べ受注高は242百万円増の6,333百万円(前年同四半期比4.0%増)、売上高は447百万円減の5,920百万円(前年同四半期比7.0%減)となりました。損益につきましては、営業利益は1百万円増の680百万円(前年同四半期比0.2%増)、経常利益は0百万円増の694百万円(前年同四半期比0.1%増)、四半期純利益は1百万円減の479百万円(前年同四半期比0.4%減)を計上することとなりました。

## 2021年3月期第2四半期の業績ハイライト

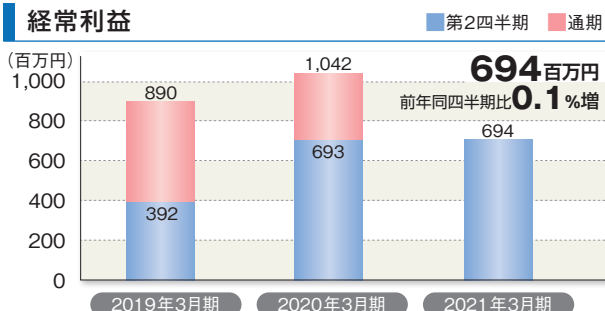
### 売上高



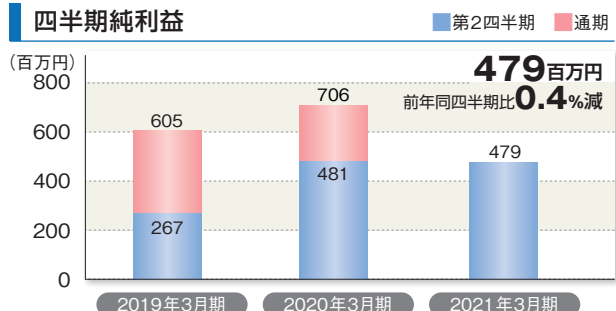
### 営業利益



### 経常利益

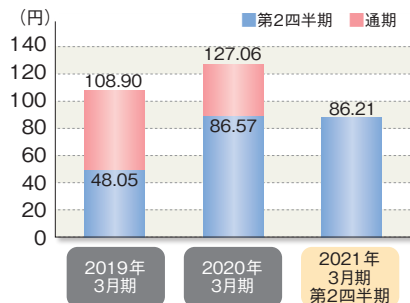


### 四半期純利益

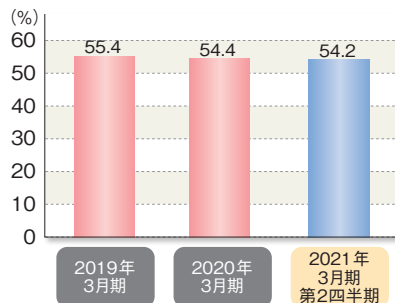


## 財務分析指標の推移

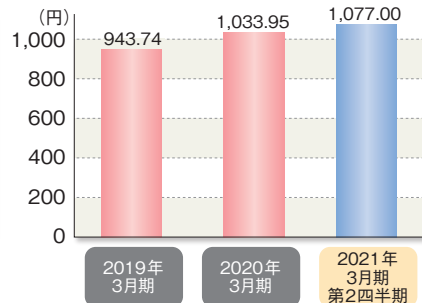
## 1株当たり純利益



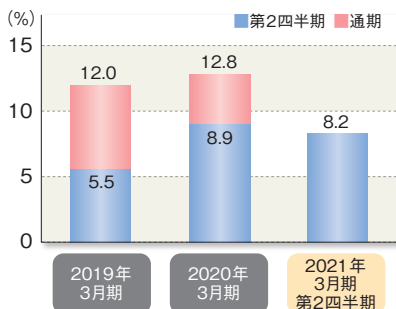
## 自己資本比率



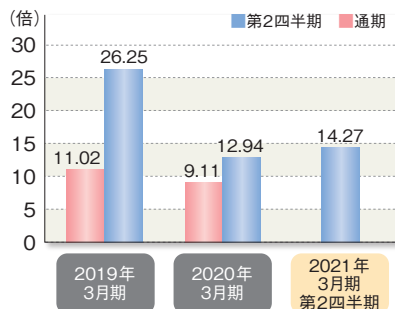
## 1株当たり純資産



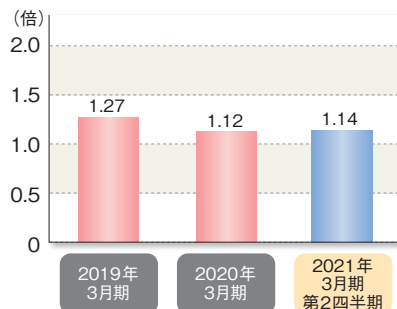
## ROE (自己資本利益率)



## PER (株価収益率)



## PBR (株価純資産倍率)



## 通期業績予想

項目	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
通期予想	10,680百万円	860百万円	890百万円	612百万円	110円10銭

## 財務諸表

## 貸借対照表

(単位:千円)

科 目	当第2四半期末 (2020年9月30日)	前 期 末 (2020年3月31日)
(資産の部)		
流動資産	7,565,827	7,491,425
固定資産	3,478,001	3,078,128
有形固定資産	3,064,760	2,695,140
無形固定資産	16,192	19,165
投資その他の資産	397,048	363,821
<b>資産合計</b>	<b>11,043,829</b>	<b>10,569,554</b>
(負債の部)		
流動負債	4,807,157	4,584,313
固定負債	249,885	237,780
<b>負債合計</b>	<b>5,057,043</b>	<b>4,822,094</b>
(純資産の部)		
株主資本	5,987,416	5,747,196
資本金	313,700	313,700
資本剰余金	356,021	356,021
利益剰余金	5,319,574	5,079,353
自己株式	△ 1,879	△ 1,879
評価・換算差額等	△ 631	264
<b>純資産合計</b>	<b>5,986,785</b>	<b>5,747,460</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>11,043,829</b>	<b>10,569,554</b>

## 損益計算書

(単位:千円)

科 目	当第2四半期 (自 2020年4月 1 日 至 2020年9月30日)	前第2四半期 (自 2019年4月 1 日 至 2019年9月30日)
売上高	5,920,406	6,367,620
売上原価	4,495,570	4,886,215
<b>売上総利益</b>	<b>1,424,835</b>	<b>1,481,405</b>
販売費及び一般管理費	744,646	802,428
<b>営業利益</b>	<b>680,188</b>	<b>678,976</b>
営業外収益	14,135	14,716
営業外費用	3	5
<b>経常利益</b>	<b>694,320</b>	<b>693,687</b>
特別利益	559	5,834
特別損失	395	148
<b>税引前四半期純利益</b>	<b>694,484</b>	<b>699,373</b>
法人税等	215,237	218,138
<b>四半期純利益</b>	<b>479,247</b>	<b>481,235</b>

## キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科 目	当第2四半期 (自 2020年4月 1 日 至 2020年9月30日)	前第2四半期 (自 2019年4月 1 日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	806,744	1,448,488
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 345,732	121,733
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 234,427	△ 201,467
現金及び現金同等物の増減額	226,585	1,368,754
現金及び現金同等物の期首残高	1,110,291	876,142
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,336,877	2,244,896

(注) 記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

当社は環境整備機器の製造販売を行っています。  
 その中でも産業廃棄物処理関係が主体であり、各種製品の特徴及び売上推移は、次の通りです。

**強力吸引作業車・汚泥吸引作業車**

売上高 **4,251** 百万円

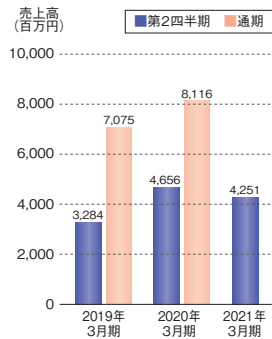
国内最大シェアを占め、産業廃棄物等の収集運搬に用いられるとともに、様々な付加機能により用途を広げています。

〈用途〉

- 廃棄物の収集運搬
- 汚泥の高揚程回収
- 汚泥の長距離吸引



超強力吸引作業車 (SU-16BWP)

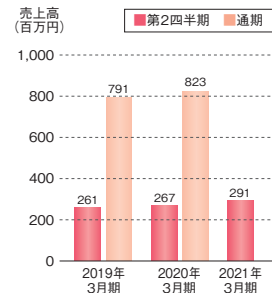


強力吸引作業車 (SM-04BVP (S))

**新製品等/その他**

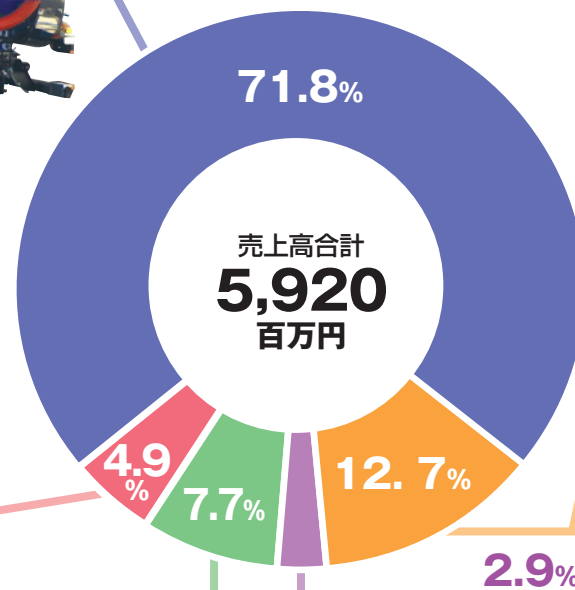
売上高 **291** 百万円

新製品や主要区分に属さない製品及び修理等が含まれています。



洗浄吸引型路面清掃車 (RR-07BJR)

**製品別売上高  
構成比**



**高圧洗浄車・ビルメンテナンス用清掃車**

売上高 **752** 百万円

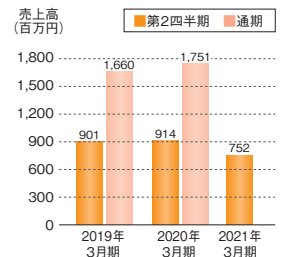
高性能の実現と誰にでも使用できる使い易さで市場に浸透しています。強力吸引作業車に次ぐ当社第2の主力製品となっています。

〈用途〉

- 下水道管の洗浄
- ビル配管システムのメンテナンス
- 熱交換器の清掃



高圧洗浄車 (JS-04S2320A)



**粉粒体吸引・圧送車**

売上高 **168** 百万円

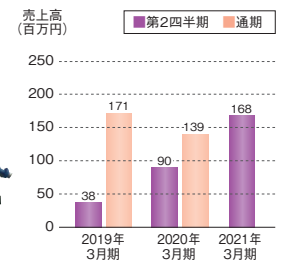
吸引機能と加圧圧送機能を組み合わせ、粉粒体の長距離・高所搬送を行います。

〈用途〉

- 石灰・セメント・原料等粉粒体の回収・高所搬送



粉粒体圧送専用車 (AR-20AYT)



**部品販売**

売上高 **455** 百万円

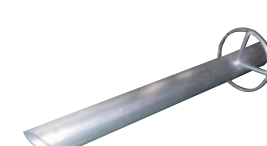
当社製品に関連する部品の売上げです。



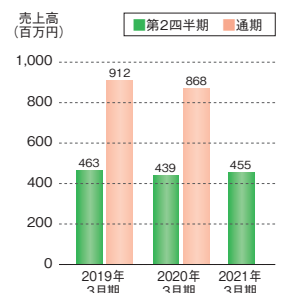
ワンタッチ金具  
(ホース接続ジョイント)



ワンタッチカップ  
(ホース接続ジョイント)



アタッチメント  
(吸引アタッチメント)



## 超強力吸引作業車 (ST-16BWFP)

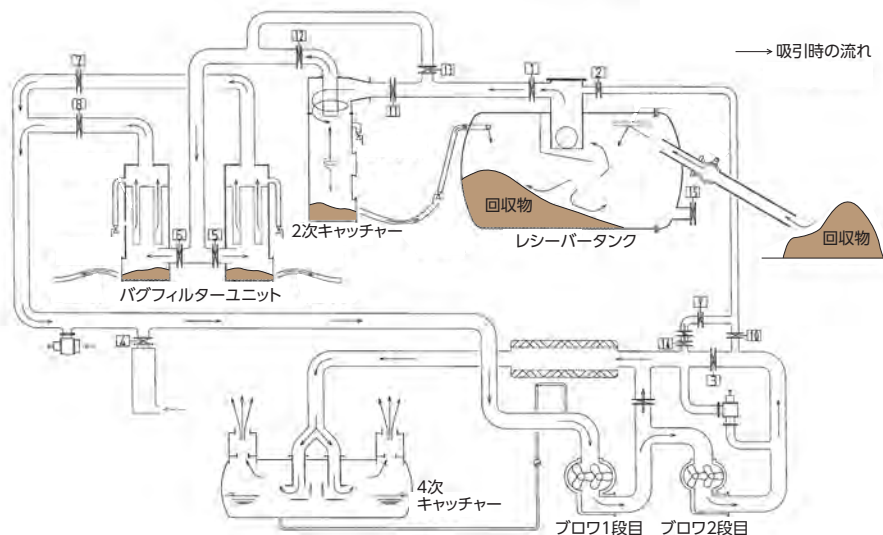


本製品はバグフィルターユニットを搭載した超強力吸引作業車です。

吸引、圧送、各バルブ切り替えがスイッチで操作できます。

また従来モデルより配管径を大きくすることで抵抗を少なくし、吸引能力の向上を図っています。

### ■システム図 (吸引時の流れ)



## 洗浄吸引型路面清掃車 (RR-07BJR)



本製品は洗浄吸引型の路面清掃車です。

低速走行しながら車輪後方に設けた洗浄吸引アタッチメントで路面へ高圧水を噴射し、粉塵と洗浄水を吸引回収し、路面の清掃を行います。

吸引回収した汚水は分離装置により浄化し、洗浄水としてリサイクルすることで水資源を大切にしています。

## 粉粒体圧送専用車 (AR-20AYT)

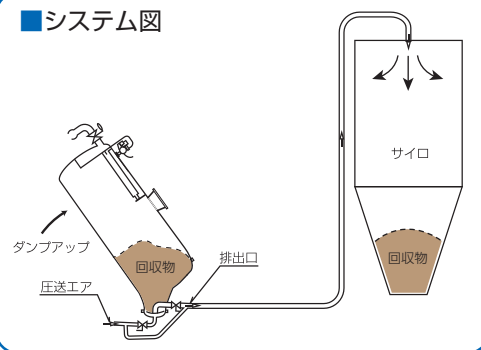


本製品は構内のダスト（粉塵）を運搬、圧送する車輛です。

レシーバータンク上部投入口へダスト（粉塵）を落とし込み、車載コンプレッサーもしくは外部エアによるサイロ等への圧送排出を行います。

ヨーロッパ製の構内専用シャーシに架装しています。

■システム図





## テレビ番組にて紹介いただきました。



撮影の様子

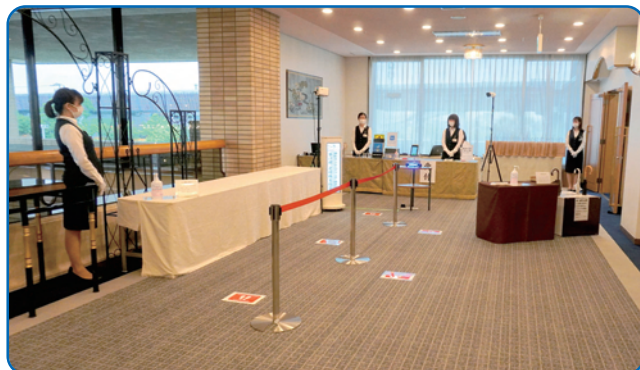
9/6(日)に日本テレビ系列で放映された『謎とき冒険バラエティー 世界の果てまでイッテQ!』に出演。番組内の「珍獣ハンターイモト ジャパンツアー in 高知県」のコーナーにて、パワープロバスターによる吸引パフォーマンスを披露し、高知の日本一企業「強力吸引作業車の吸引力・全国シェアNo.1」と紹介いただきました。

## 新型コロナウイルスの感染防止対策について。

弊社ではWebツールの活用等により、3密の回避に努めております。製品確認(工場立会検収)については、Webツールを活用してお客様と工場を繋ぎ、リモートで確認頂く取り組みをしています。株主総会においても、室内の3密対策を行いました。感染防止対策を引き続き実践し、安心・安全な事業活動を継続してまいります。



Webによる製品確認



株主総会

## 会社の概要

設立年月日	1971年9月1日
資本金	313,700,000円
従業員数	217名
事業内容	強力吸引作業車、高圧洗浄車等 環境整備機器の製造販売

## 役員

代表取締役社長	山本 琴一
代表取締役専務	柳井 仁司
取締役	北村 和則
社外取締役	西岡 啓二郎
社外取締役	長山 育男
常勤監査役	中野 守康
社外監査役	蝶野 成臣
社外監査役	高芝 貴彦

## 事業所

本社	〒781-5101 高知市布師田3981-7 TEL (088) 845-5511 FAX (088) 845-5211
明見工場	〒783-0007 高知県南国市明見913-11 TEL (088) 864-1506 FAX (088) 864-1167
技術センター	〒783-0007 高知県南国市明見898-20 TEL (088) 864-1771 FAX (088) 864-2032
eセンター	〒783-0007 高知県南国市明見898-26 TEL (088) 864-5412 FAX (088) 864-5411
東日本支社	
東京支店/ 西東京支店	〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町20-1 アンソレイエ・オオタ6F・8F TEL (03) 3667-7330 FAX (03) 3667-7333
東北・北海道支店	〒982-0012 仙台市太白区長町南4-12-27 NS泉崎2F TEL (022) 248-2991 FAX (022) 248-2995
札幌営業所	〒004-0041 札幌市厚別区大谷地東1-3-23 山勇ビル5F TEL (011) 893-0861 FAX (011) 893-0860
名古屋支店	〒462-0013 名古屋市中区東味鏡1-702 TEL (052) 902-5538 FAX (052) 902-5525
西日本支社	
大阪支店	〒566-0064 大阪府摂津市鳥飼中2-2-43 TEL (072) 653-1136 FAX (072) 653-1350
中四国支店	〒739-0026 広島県東広島市三永2-8-16 太田ビル1F TEL (082) 426-2131 FAX (082) 426-2133
四国営業所 (本社内)	〒781-5101 高知市布師田3981-7 TEL (088) 845-5511 FAX (088) 845-8844
福岡支店	〒810-0001 福岡市中央区天神3-10-1 天神源氏ビル6F TEL (092) 761-7761 FAX (092) 761-7760

## 株式の状況

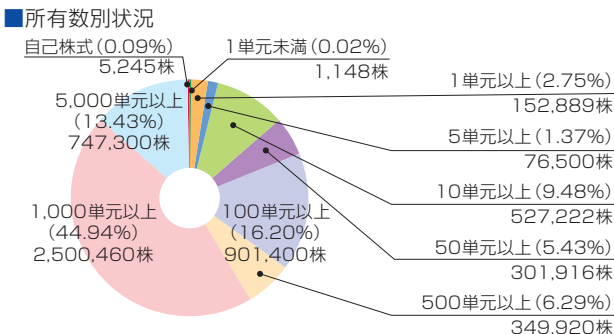
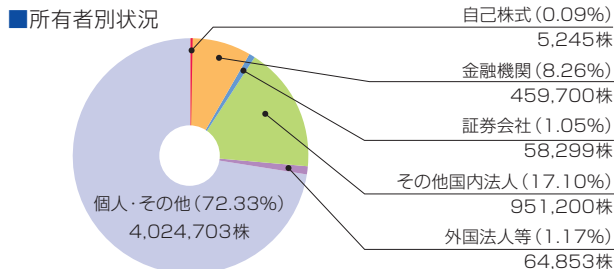
会社が発行する株式の総数 17,576,000株  
発行済株式の総数 5,558,755株  
(自己株式5,245株を除く)

株主数 1,598名  
大株主

株主名	持株数	持株比率
株式会社扇港銅業所	747,300株	13.44%
山本 琴一	466,700株	8.40%
兼松エンジニアリング従業員持株会	398,600株	7.17%
山口 隆 士	318,432株	5.73%
山本 吾 一	262,860株	4.73%
三谷 恵 美 子	212,680株	3.83%
柳川 裕 司	197,860株	3.56%
株式会社四国銀行	152,100株	2.74%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	144,500株	2.60%
坂本 洋 介	133,848株	2.41%

(注) 持株比率は、自己株式(5,245株)を控除して計算しております。

## 株式分布状況



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日(中間配当を行う場合は毎年9月30日) その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

### 【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会】

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。  
証券会社の口座をご利用でない株主様は、下記電話照会先までご連絡ください。なお、お手続き方法やよくあるご質問は、下記「よくあるご質問(FAQ)」サイトでご確認いただけます。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関  
三井住友信託銀行株式会社

### 株主名簿管理人事務取扱場所

大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00 (土日休日を除く)

(インターネットホームページURL)

<https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

(よくあるご質問(FAQ))

[https://faq-agency.smtb.jp/?site\\_domain=personal](https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal)

### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお問い合わせいたします。

公告方法 電子公告(当社ホームページ URL <http://www.kanematsu-eng.jp/>)

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

上場証券取引所 東京証券取引所市場第二部

**K&E 兼松エンジニアリング株式会社**

KANEMATSU ENGINEERING CO.,LTD.

本社 〒781-5101 高知市布師田3981番地7

TEL.(088)845-5511 FAX.(088)845-5211

<http://www.kanematsu-eng.jp/>



**R80**

古紙配合率80%再生紙



このビジネスレポートは、環境に配慮し、再生紙と植物油インキを使用しております。